

「都市計画道路網の見直し素案」に対する皆様の御意見について

【1 総論としての御意見】 62件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
今後、人口減少に伴う財源の制約や既存インフラの維持管理費が増大するなかではあるが、必要な道路については、しっかりと予算を確保し、整備を進めてほしい。	18	今回の見直しの結果、存続とする都市計画道路については、都市機能の強化やまちづくりへの貢献の観点から、整備優先度が高いと評価したものであり、効率的かつ効果的な整備を進めてまいります。
既存インフラの老朽化による維持管理費の増大、人口減少に伴う車利用の減少、都市計画決定当時と現在の社会情勢の変化等を踏まえると、都市計画道路の整備に優先度を設け、将来に必要なとなる道路の見直しを進めることに賛同する。	9	本市の更なる発展につながる都市計画道路の効率的かつ効果的な整備を進めてまいります。 また、今回の都市計画道路網の見直し後も、社会経済情勢が大きく変化した場合等には、必要に応じて更なる見直しを行ってまいります。
既存道路の歩道整備等に限られた予算を再配分し、有効活用していくには、今後も定期的な見直しを行い、存続路線の更なる絞り込みも必要と考える。	5	
都市計画道路を廃止することで、土地利用の自由度が高まり、民間投資が促進されることとなるため、更なる都市の発展が期待できる。	1	
市民意見を反映するには見直しスケジュールが短く、しっかりと時間をかけた丁寧な説明を求めたい。道路整備による交通混雑の解消や安全性の確保等、今回の見直しに挙げる3つの視点以外の評価をどう考えるのか、十分な検証と説明が必要ではないか。	12	今回の見直しでは、未整備の都市計画道路が所在するエリアの課題の解決に資する視点として、①土地利用の高度化への貢献、②都市の骨格形成への貢献、③都市構造上のボトルネックの解消への貢献、の3つの視点を設定したところであり、これらの3つの視点は、都市計画の観点から交通混雑の解消や安全性の確保に寄与するものです。今後、見直し原案に係る説明会をエリア毎に実施する予定であり、今回の見直しの考え方等について、しっかりと説明してまいります。

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
財政上の制約等を理由としているが、業務の効率化を徹底することで予算を確保し、将来の京都を見据えた都市計画を進めていくことが必要ではないか。	5	現在でも全庁を挙げ徹底した業務の効率化に努めているところですが、未整備の都市計画道路を全て整備するためには、約6400億円以上の事業費が必要であり、現在の財政状況を踏まえると、整備完了までに300年以上を要することが判明いたしました。このため、今回の見直しでは、整備優先度を設定したうえで、整備が完了するまでの期間を概ね100年程度が妥当であると考え見直し素案を作成したところです。今後、存続とした都市計画道路については、効率的かつ効果的な整備を進めてまいります。
市内中心部から高速道路へのアクセス改善や通過交通の軽減に向けた新たな道路計画や新たな公共交通の検討を進めてほしい。	4	今回の見直しでは、長期間にわたり未整備である都市計画道路の存続又は廃止の検討を進めてまいりました。御意見をいただきました高速道路へのアクセス改善や通過交通の軽減に資する道路計画等についても重要な観点であることから、今後の参考とさせていただきます。
都市の成長には、交通インフラへの継続的な投資が必要である。交通インフラの整備を前提とした企業誘致や都市再開発といった具体的な土地利用計画の実行と併せて都市計画道路の見直しを行うべき。	3	今回の見直しにおいては、企業誘致や都市再開発といった都市の発展にもつながるよう、鉄道駅周辺等のポテンシャルの高いエリアにおいて、土地利用の高度化に資する道路を評価することとしております。 また、都市計画道路をはじめとする交通インフラへの継続的な投資については、重要な観点であることから、存続とした都市計画道路については、効率的かつ効果的な整備を進めてまいります。
都市の骨格となるような大規模な幹線道路よりも、市民が日常的に利用する生活道路の利便性向上につながる視点からの見直しが必要ではないか。	2	都市計画道路とは、都市の骨格形成などを目的に整備する都市基盤となる道路です。 生活道路については、地域の課題や緊急性等を踏まえ、引き続き、必要な取組を検討してまいります。

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
都市計画道路の見直しの結果、固定資産税がどのくらい変わってくるのか懸念している。	1	都市計画道路の整備予定地では、「3階以下、主要構造部が木造、鉄骨造」等の建築制限がかかることにより、利用価値が著しく減少していると認められる場合には、土地の固定資産評価額が最大3割まで減価されます。 今回の見直しにより、都市計画道路が廃止された場合は、これらの減額措置がなくなることとなります。
市民意見を募集するのは良いが、ホームページの意見募集先にアクセスしづらく改善していただきたい。	1	今回いただきました御意見を踏まえ、市民のみなさまに分かりやすくアクセスしやすいホームページの作成に努めてまいります。
見直しにおいて、路線の評価区間が広く、もっと評価区間を細分化した方が市民意見を反映しやすいのではないかと。	1	今回の見直しにおいても、細分化して評価を行ったものですが、いただいた御意見については、今後の参考とさせていただきます。

【2 個別の都市計画道路への御意見】

＜右京区西部方面エリア＞

1 5 木辻通（廃止候補）：5 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
住宅密集地に計画された道路であり、防災面の観点から、廃止をせず、住民の安全確保を優先するべき。	2	今回の見直しでは、密集市街地に計画された道路であるかどうかや、用途地域や高度地区に応じたまちづくりへの貢献等を評価し、路線毎に整備優先度を設定しております。
土地の高度利用を想定していない低層住居地域等においては、防災性の必要性等、路線毎に指標を設定し、見直しを進めることが必要ではないか。	2	木辻通は整備優先度が低い評価であり廃止候補としておりますが、防災面については重要な観点であることから、地域の課題や緊急性等を踏まえ、必要な取組を検討してまいります。
木辻通の嵐電北野線から一条通の間は、通学路でありながら狭あい道、危険な箇所もあるため、都市計画道路を廃止しても、通学路としての安全対策は必ず行っていたきたい。	1	現道における安全対策については、地域の課題や緊急性等を踏まえ、引き続き、必要な取組を検討してまいります。

1 8 御池通（存続候補）：5 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
三条通は、大型観光バス等の観光車両と地域住民が輻そうしており、安全性に極めて問題があり、御池通の存続は妥当。太秦天神川駅から西側の未整備区間は最優先路線として直ちに整備を進めてほしい。	4	本区間は存続候補としております。今回の見直しの結果、存続とする都市計画道路については、いただきました御意見も踏まえ、効率的かつ効果的な整備を進めてまいります。
御池通は災害時に避難所となる嵯峨野小学校や嵐山小学校等の敷地にかかっているため、かからない位置に計画を変更してはどうか。	1	いただきました御意見については、今後の参考とさせていただきます。

1 8 御池通（廃止候補）、3 3 嵯峨嵐山駅南通（廃止候補）、
6 0 丸太町通（廃止候補）：5 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
丸太町通（長辻通）、嵯峨嵐山駅南通、御池通は、常に多くの観光客で賑わっており、需要が高く道路整備は必要。	3	今回の見直しでは、用途地域や高度地区に応じたまちづくりへの貢献等を評価したところ、丸太町通（長辻通）等は整備優先度が低く、廃止候補としております。
長辻通は、観光需要に応じたゆとりある空間利用を検討し、全ての利用者が快適に過ごせるような「都市計画」をお願いしたい。	2	嵐山エリアの観光対策については、重要な観点であることから、観光客の分散化など、嵐山交通対策研究会とも連携し、引き続き、必要な取組を検討してまいります。

2 1 梅津太秦線（廃止候補）：7 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
通勤・通学の自転車や市バス、観光等の車両の交通量が多いが、歩行空間が非常に貧弱であるため、歩行者や自転車の走行環境の改善を望む。	6	現道における安全対策については、地域の課題や緊急性等を踏まえ、引き続き、必要な取組を検討してまいります。
現道を有する梅津太秦線の拡幅よりも、道路交通の点から桂川を渡る区間を含む久世梅津北野線を整備すべきであり、廃止は適当である。	1	いただきました御意見も踏まえ、久世梅津北野線を存続とし、これに並行する梅津太秦線を廃止候補としております。

2 1 梅津太秦線（存続候補）：7 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
今回の存続区間について賛成であり、早期の事業着手を求める。	5	本区間は存続候補としております。今回の見直しの結果、存続とする都市計画道路については、いただきました御意見も踏まえ、効率的かつ効果的な整備を進めてまいります。
京福電鉄との交差部は踏切となることを考慮すれば、整備後も渋滞を招く恐れがあり、整備効果は低いのではないか。	1	いただきました御意見については、梅津太秦線の整備の際に、必要な取組を検討してまいります。
京福電鉄との交差部を「軌道」とし、平面交差することができないのか。	1	いただきました御意見については、今後の参考とさせていただきます。

2 5 久世梅津北野線（廃止候補）：18件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
京福北野線を廃止せずとも、線路を挟む形で西行きと東行きを整備することで、西大路通、丸太町通、御池通の渋滞対策等につながるのではないかと。	7	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、京福北野線を廃止せずに路線を挟む形で2車線の道路を整備する場合も含め、整備優先度が低く、廃止候補としております。 また、国道162号の防災対策については、これまでから道路改良工事等を行い、道路機能の向上を図っております。引き続き、必要な取組を進めてまいります。
右京区の天神川通から西側は、丸太町通・三条通・四条通を縦に結ぶ幹線道路がなく、自転車や歩行者が危険であり、せめて丸太町通まで整備すべき。	6	
久世梅津北野線は、廃止区間も含めて、京北地域と市街地を結ぶ重要な骨格を形成するものであり、京北地域の生活・産業活動にとって必要不可欠な道路である。また、災害時には国道162号の代替えルートとなり得る道路として防災上の観点からも重要であり、廃止について強く反対する。	1	
嵐電沿いの道路整備計画は現実的でなく廃止に賛成する。	2	
「25 久世梅津北野線 区間1・2」ルートを西に傾けて、御池通と「29 高辻通 区間2」の交点につなげ、南北東西でクランク状にならず、スムーズな走行が実現するのではないかと。	2	

2 5 久世梅津北野線（存続候補）：2件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
右京区と西京区をつなぐ上野橋で渋滞が生じており、御池通～桂川街道を存続としたことは賛成である。	2	桂川の渡河区間における交通混雑緩和に貢献するものと評価し、存続候補としております。今回の見直しの結果、存続とする都市計画道路については、いただきました御意見も踏まえ、効率的かつ効果的な整備を進めてまいります。

2 9 高辻通（廃止候補）：2 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
計画道路になっているためにマンション等が建てられないため、早急に廃止計画を進めて欲しい。	1	整備優先度が低く、廃止候補としており、今後、必要な手続を進めてまいります。
御池通より南の方が道路が入り組んでおり、災害時の危険性が高いため、当該区間は存続とすべきではないか。	1	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。

3 0 西小路通（存続候補）：1 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
近くに南北方向の道路がなく、東西方向の葛野西通は狭あいで交通量も多く危険であるため、早急な道路整備を期待する。	1	本区間は存続候補としております。今回の見直しの結果、存続とする都市計画道路については、いただきました御意見も踏まえ、効率的かつ効果的な整備を進めてまいります。

3 0 西小路通（廃止候補）：4 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
交通量が多いにもかかわらず、危険な踏切であるため、財政上の視点だけでなく、安全の観点からも存続としていただきたい。	2	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。
安全面や渋滞緩和の視点から、都市計画道路が鉄道をアンダーパスするような検討はできないのか。「都市構造上のボトルネック解消への貢献」の視点から改めて検討いただきたい。	2	現道における安全対策については、地域の課題や緊急性等を踏まえ、引き続き、必要な取組を検討してまいります。

3 2 嵯峨中通（廃止候補）：2 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
小学校前の道路であるため、子ども達が歩きやすい道に整備するべき。	1	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。
土地の高度利用を想定していない低層住居地域等においては、防災性の必要性等、路線毎に指標を設定し、見直しを進めることが必要ではないか。	1	現道における安全対策については、地域の課題や緊急性等を踏まえ、引き続き、必要な取組を検討してまいります。

4 7 国道 9 号線（事業中路線）：4 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
対象区間を中心に慢性的な大渋滞が続き、交通事故也多発しているため、優先順位が高く、早期の事業完成に努めてほしい。	3	現在、国において事業中であり、本市としても事業に協力してまいります。
国道 9 号線の渋滞解消、事故減少のため、当該事業のみならず、様々な対策を国や府とともに検討してほしい。	1	

4 8 葛野大路（存続候補）：2 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
新丸太町通まで開通して初めて機能的となる道路であり、渋滞緩和や地域活性化が期待できるため、早期に実現してほしい。	2	本区間は存続候補としております。今回の見直しの結果、存続とする都市計画道路については、いただきました御意見も踏まえ、効率的かつ効果的な整備を進めてまいります。

6 1 葛野西通（存続候補）：3 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
狭くて危険であり、朝はバスが通るといつも渋滞しているため、早急な整備を期待する。	3	本区間は存続候補としております。今回の見直しの結果、存続とする都市計画道路については、いただきました御意見も踏まえ、効率的かつ効果的な整備を進めてまいります。

6 8 馬代通（廃止候補）：1 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
整備優先度 1 にしてほしい。	1	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。

7 3 嵐山檜原線（廃止候補）：1 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
大型車とすれ違いができない場所があったり、歩行者が車道を歩かないといけない場所があり、危険である。	1	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。現道における安全対策については、地域の課題や緊急性等を踏まえ、引き続き、必要な取組を検討してまいります。

<西京方面エリア>

2 中山石見線（事業中路線）：4 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
周辺地域の狭い道路、相次ぐ渋滞や事故を踏まえ、地域に配慮したうえで、早期に開通してほしい。	3	現在、令和10年度末の完成を目指して整備を進めており、引き続き、着実な整備を進めてまいります。
都市計画道路の整備に併せた無電柱化など、災害に強いまちづくりに取り組んでほしい。	1	本路線の整備により、幹線道路ネットワークが強化され、災害に強いまちづくりに寄与するものと考えています。

4 御陵山崎線（廃止候補）、5 桂駅東通（廃止候補）、

5 6 外環状線（廃止候補）、1 3 山陰街道（廃止候補）：1 3 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
市域西部から西南部へのアクセスや桂駅周辺の混雑緩和に重要な路線。渋滞緩和対策として、御陵山崎線・桂駅東通・外環状線のいずれか1路線は必要ではないか。桂駅周辺で歩行者等も多く道幅も狭いため存続にしてほしい。	8	桂駅東通及び外環状線は、現道が2車線確保されていること、また、御陵山崎線は、良好な住環境が形成された住宅地を通る路線であることも踏まえ、都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。 現道における交通対策については、地域の課題や緊急性等を踏まえ、引き続き、必要な取組を検討してまいります。
京都アリーナの整備や阪急洛西口駅西側の開発などを踏まえ存続とすべき。向日市域の御陵山崎線が整備される一方で京都市域の区間を廃止するのは都市の発展を活かしていない。	2	
都市計画税は平等に納めているが、西京区では多くの道路が廃止候補となり、不公平。	1	
既存の住宅街であり高額な買収費を伴う道路を整備する必要性は低く、今後の更なる人口減少等を見据えれば、素案のとおり廃止とすることが妥当。	2	

5 桂駅東通（廃止候補）：1 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
桂駅東通は、生活目線で見えて整備する価値は低いと考える。	1	整備優先度が低く、廃止候補としており、今後、必要な手続を進めてまいります。

5 6 外環状線（廃止候補）：1 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
物集女街道（外環状線）と五条通の交差点北西角の歩道が狭すぎるため、改善をお願いしたい。	1	現道における安全対策については、地域の課題や緊急性等を踏まえ、引き続き、必要な取組を検討してまいります。

9 沓掛上羽線（廃止候補）：1 1 1 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
大原野地域の利便性を向上し、地域の発展につながる道路であるため、早期に着手すべきであり、廃止に反対。 ※	4 9	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。 しかし、大原野地域の道路状況の改善を強く望む多くの御意見も踏まえ、現在整備を進めている中山石見線の完成後の道路ネットワークや大原野地域における集落内の交通状況等を見定めることとし、廃止手続を保留することといたします。 なお、大原野地域における地域振興や活性化については、本道路の廃止・存続の如何に関わらず、都市計画法第34条第11号条例の活用による定住人口の確保など、地域の現状や課題を踏まえたうえで、引き続き、必要な支援を行ってまいります。
これまで道路整備を進めると言いながら廃止とするなら、代替え案など説明をすべきではないのか。	2 4	
高速道路インターチェンジや観光地へのアクセス改善等の整備効果が期待できるため、廃止に反対。	1 9	
大原野神社に向かう観光バス等の往来に対し、地元住民の安全性を確保するため、道路整備が必要。	1 0	
市街化調整区域であり宅地開発が見込めず、整備することで交通量の増加に伴う安全性の低下や自然環境の破壊が危惧され、廃止に賛成。	9	

※うち、1 件については1, 0 6 7名の署名を添えた要望書の提出あり

1 3 山陰街道（存続候補）：1 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
山陰街道や牛ヶ瀬馬場線、伏見向日町線について、向日町駅周辺等の開発や京都アリーナ整備にも影響することから、早期着手を期待する。	1	本区間は存続候補としております。今回の見直しの結果、存続とする都市計画道路については、いただきました御意見も踏まえ、効率的かつ効果的な整備を進めてまいります。

1 7 久世北茶屋線（廃止候補）、4 5 伏見向日町線（廃止候補）：3 件、

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
現状で不便なく、将来に交通事故のない安全な生活環境と自然環境を残すため、沓掛上羽線・久世北茶屋線・伏見向日町線は廃止してほしい。	2	久世北茶屋線については、整備優先度が低く、廃止候補としており、今後、必要な手続を進めてまいります。 伏見向日町線については、都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としておりますが、沓掛上羽線に接続する区間となることから、沓掛上羽線と同様に廃止手続を保留することといたします。
沓掛上羽線・伏見向日町線はどちらも生活環境の向上に欠かせない道路であり、早急に整備を望む。	1	

3 6 牛ヶ瀬馬場線（存続候補）：1 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
向日町駅周辺の開発に強く影響するため、早期着手を期待する。	1	本区間は存続候補としております。今回の見直しの結果、存続とする都市計画道路については、いただきました御意見も踏まえ、効率的かつ効果的な整備を進めてまいります。

4 5 伏見向日町線（存続候補）：4 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
京都アリーナの整備等を見据え、早期着手を期待する。	3	本区間は存続候補としております。今回の見直しの結果、存続とする都市計画道路については、いただきました御意見も踏まえ、効率的かつ効果的な整備を進めてまいります。
新型 L R T をアリーナから洛西ニュータウン経由で J R 桂川駅まで整備してはどうか。	1	いただきました御意見については、今後の参考とさせていただきます。

7 7 府道太秦上桂線（廃止候補）：5 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
道路幅が狭く、歩行者や自転車の安全性が確保されておらず、拡幅整備は必要と考える。	5	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。 現道における安全対策については、これまでからバリアフリー対策工事等を進めており、引き続き、地域の課題や緊急性等を踏まえ、必要な取組を検討してまいります。

<伏見方面エリア>

- 3 淀駅前線（廃止候補）、6 三栖淀線（廃止候補）、
7 横大路淀線（廃止候補）、40 淀駅南側道線（廃止候補）：4件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
京都市域の端に位置する淀地域の道路整備を進めてほしい。	4	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。 地域の現状や課題については、引き続き、必要な取組を検討してまいります。

1 1 向島神足線（廃止候補）：1件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
同じエリアに、京滋バイパスや京都縦貫道があるため、道路は不要であり、廃止に賛成である。	1	整備優先度が低く、廃止候補としており、今後、必要な手続を進めてまいります。

1 2 横大路公園通（廃止候補）：4件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
小中一貫教育校も見据え、淀駅から横大路運動公園へのアクセス改善や、横大路と松林地区とをつなぐ横大路公園通は残してほしい。	4	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。 地域の現状や課題については、引き続き、必要な取組を検討してまいります。

2 3 師団街道大和街道（廃止候補）：4件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
周辺道路がぜい弱であるうえ、大型観光バスの流入に伴い、師団街道と第一軍道の交差点や大岩街道と飯食町の交差点の渋滞が慢性化している。	1	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。 現道における交通対策や安全対策については、地域の課題や緊急性等を踏まえ、必要な取組を検討してまいります。
変則的な師団街道十条交差点では、過去に何度も交通事故が発生しており、早急な改善を望む。	1	
渋滞の原因となっている伏見稻荷駅西側の交差点改良だけでも実施してほしい。	1	
大和街道から東側の現道は、交通量が多いにもかかわらず狭あい危険なため、拡幅整備が必要。	1	見直し対象区間外であり、今後の参考とさせていただきます。

4 5 伏見向日町線（存続候補）：2 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
現状、東西両面通行可能であるが、道幅が狭く、危険であることから、存続について賛成である。	1	本区間は存続候補としております。今回の見直しの結果、存続とする都市計画道路については、いただきました御意見も踏まえ、効率的かつ効果的な整備を進めてまいります。
周辺地域は、東行きに貫通する道が少なく、区間[3]で計画道路が開通すれば、伏見旧市街地の区間[1]・[2]への流入を助長すると思われ、廃止・存続理由の整合が取れていない。	1	伏見旧市街地への流入抑制については、区間[3]の整備に向けた検討を進める中で、必要な取組を検討してまいります。

5 0 竹田街道（存続候補）：1 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
整備優先度 1 にしてほしい。	1	本区間は存続候補としております。今回の見直しの結果、存続とする都市計画道路については、いただきました御意見も踏まえ、効率的かつ効果的な整備を進めてまいります。

5 4 伏見大手筋線（廃止候補）、6 4 伏見新町通（廃止候補）：2 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
都市計画道路の見直し前に、ポテンシャルのある地域の適切な土地利用を検討すべきであり、廃止に反対する。	2	鉄道駅周辺等のポテンシャルの高いエリアであるものの、基盤の目状の生活道路が張り巡らされた旧市街地内に計画された道路であることも踏まえ、都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。

5 5 羽束師墨染線（存続候補）：1 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
この辺は静かで安全な生活環境が保たれたエリアであり、事故の発生等が危惧される道路整備は反対する。	1	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が高く、存続候補としております。いただきました御意見については、今後の参考とさせていただきます。

5 5 羽束師墨染線（廃止候補）：1 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
整備優先度 1 にしてほしい。	1	整備優先度が低く、廃止候補としております。

5 7 吉祥院下鳥羽線（廃止候補）：2 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
生活目線から整備効果は低いと考える。	1	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。
2 車線の区間で、渋滞が発生しているため、4 車線化が必要であると考え	1	現道における交通対策については、課題や緊急性等を踏まえ、必要な取組を検討してまいります。

<山科・醍醐方面エリア>

5 6 外環状線（存続候補）：2件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
中書島から六地蔵までの区間のうち、特に桃山西尾の交差点辺りが整備されれば、混雑が大きく解消されると考えるので、今後の整備に期待したい。	1	本区間は存続候補としております。今回の見直しの結果、存続とする都市計画道路については、いただきました御意見も踏まえ、効率的かつ効果的な整備を進めてまいります。
山科醍醐地域の活性化のために、桃山西尾の交差点から、山科駅まで突き抜ける幹線道路が必要。	1	いただきました御意見については、今後の参考とさせていただきます。

5 9 西野山大宅線（存続候補）、6 2 御陵六地蔵線（存続候補）、

6 5 大津宇治線（存続候補）：7件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
山科区は、道幅の狭い道路が多く、道路渋滞もひどいため、最優先で整備していただきたい。	7	本区間は存続候補としております。今回の見直しの結果、存続とする都市計画道路については、いただきました御意見も踏まえ、効率的かつ効果的な整備を進めてまいります。

6 5 大津宇治線（存続候補）：1件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
事業中区間については、東側拡幅ではなく、西側拡幅してほしい。	1	事業中区間については、見直し対象区間外であり、引き続き、計画どおりに整備を進めてまいります。

7 0 日ノ岡西野山線（廃止候補）：3件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
計画廃止に大賛成です。	1	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。現道における安全対策や交通対策については、地域の課題や緊急性等を踏まえ、必要な取組を検討してまいります。
新大石道（北行）は、三条通に接続していないため、日ノ岡西野山線を存続してほしい。	1	
歩行者の危険な状況を現地確認したうえで、歩行者用道路の整備を検討してほしい。	1	

<中心部エリア>

1 4 清水坂道（廃止候補）：1 1 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
観光車両の集中のため、救急や消防等の緊急車両、デイサービス等の福祉サービス車両の利用に支障が生じている。また、南側の歩道が狭く、観光客が車道にあふれたり、地域住民が安全に歩けない等、市民生活に深刻な問題が生じている。早急に優先順位を上げて歩道整備に着手してもらいたい。	3	清水坂道については、幅員 2 m の歩道を両側に整備する計画であり、車線数が増えるものではなく、混雑緩和への効果も限定的であること等も踏まえ、都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。 しかし、現状の混雑の改善を強く望む御意見も踏まえ、東山「観光・交通・環境」協力会議として地域のみなさまとともに取り組んでいる様々な混雑緩和策の効果等を見定めることとし、廃止手続を保留することといたします。
顕在化した交通混雑に対し、あらゆる検討を行ったうえで道路拡幅に代わる具体的な対策を示すなら話は分かるが、一方的な廃止は受け入れ難い。	4	
多くの観光客が来られて混雑している状況であり、いつ事故が起こってもおかしくないため廃止には反対。	2	
地域が一丸となって混雑緩和に向けたあらゆる対策に取り組んでいるなかでの廃止は許容できない。	2	

2 8 新町通（廃止候補）：1 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
新町通は、完成していると思うが、どのような計画であったのか。 また、建物の制限は、廃止されるとどうなるのか。	1	現道を西側へ 2 m 程度拡幅する計画となっております。 新町通が廃止されれば、建築制限は解除されることとなります。

3 1 御前通（廃止候補）：4 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
交差点付近で歩道が突然途切れて非常に危険であり、廃止に反対である。途切れた区間は短く、1 0 0 年以内に整備できるのではないかな。	3	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。 現道における安全対策については、地域の課題や緊急性等を踏まえ、必要な取組を検討してまいります。
通りを広く、明るくしてほしい。	1	

3 5 八条通（廃止候補）：3 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
八条通は、京都駅周辺にあり、土地利用の高度化が見込まれ、整備を要する と考える。	2	現道が概ね完成済である整備状況も踏まえ、都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。
通りを広く、明るくしてほしい。	1	

3 7 鴨川東岸線（廃止候補）：4 件、 6 7 高野川東岸線（廃止候補）：3 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
京阪電鉄が出町柳駅まで延伸したことで、狭い現道に送迎車両やタクシー等が輻そうし、歩行者が危険であるため、駅周辺の交通対策や利便性向上につながる発展的な拡幅整備を望む。	4	いただきました御意見については、今後の参考とさせていただきます。
若干の拡幅整備で、交通事情の大きな改善は期待できず、費用対効果も低いと考えられ、見直しについて賛成である。	3	整備優先度が低く、廃止候補としており、今後、必要な手続を進めてまいります。

6 7 高野川東岸線（廃止候補）：3 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
高野川東岸線は、バス停もありながら、西側歩道や自転車通行レーンと車線の分離もなく、北山通まで道幅を拡幅できないのか。	3	見直し対象区間外であり、今後の参考とさせていただきます。

4 3 立誠通（存続候補）：5 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
なぜ立誠通だけがウォークアブルなまちづくりへの貢献として特別扱いなのか。過去に市民の反対で整備が頓挫した経過もあり説明が足りない。	3	人道橋として、ウォークアブルなまちづくりへの貢献が期待できることから、存続候補としております。
四条通と三条通の間に橋があっても効果は低く、鴨川からの眺望といった歴史あるまち柄を著しく毀損する。	2	

4 4 押小路通（廃止候補）：1 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
現在、道幅の大変広い道路であり、見直し案に賛成する。	1	整備優先度が低く、廃止候補としており、今後、必要な手続を進めてまいります。

4 6 三条通（廃止候補）：2 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
交通量の多い変則的な道路であり、廃止区間の西半分は、歩道が狭いこと等から、存続してほしい。	2	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。 現道における安全対策については、地域の課題や緊急性等を踏まえ、必要な取組を検討してまいります。

4 9 七本松通（存続候補）：2 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
二条駅周辺は重要な拠点であり、更なる土地の高度利用を期待し、整備を推進してほしい。	1	鉄道駅周辺等の土地利用の高度化への貢献の視点から、整備優先度が高く、存続候補としております。今回の見直しの結果、存続とする都市計画道路については、いただきました御意見も踏まえ、効率的かつ効果的な整備を進めてまいります。
七本松通の丸太町通から御池通の間を拡幅してほしい。	1	見直し対象区間外であり、今後の参考とさせていただきます。

5 1 大宮通（存続候補）：5 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
計画道路周辺は、居住エリアであり、現状で道路整備は十分。拡幅されると、横断が大変になり、路上駐車も増えるだけであることから、存続には反対する。	4	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が高く、存続候補としております。 いただきました御意見については、今後の参考とさせていただきます。
整備優先度 1 にしてほしい。	1	

5.3 南禅寺道（廃止候補）：6件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
年間を通して観光客等の歩行者や交通量も多く大変危険であり、歩行者の安全確保や交通混雑の解消のため、拡幅整備が必要。	5	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。 現道における安全対策や交通対策については、地域の課題や緊急性等を踏まえ、必要な取組を検討してまいります。
道沿いの風景を壊す道路整備は必要ないが、特に道幅の狭い二条通付近だけでも広げてほしい。	1	

<北部エリア>

1 9 宝池通（廃止候補）、2 2 大原道（廃止候補）、

3 4 上高野岩倉線（廃止候補）：5 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
大掛かりな立ち退きを行い、多額の整備費をかけてまで効果があるとは思えず、見直しについて賛成である。	3	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。
国道367号への抜け道として、生活道路に多くの車が通過するため、道路整備をしてほしい。	2	現道における交通対策については、地域の課題や緊急性等を踏まえ、必要な取組を検討してまいります。

2 6 賀茂川小山線（廃止候補）：5 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
大型車のほか、学生のバイクや自転車等の交通量も多く拡幅整備は必要。	4	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。 現道における安全対策や交通対策については、地域の課題や緊急性等を踏まえ、必要な取組を検討してまいります。
賀茂川小山線は、完成していると思うが、どのような計画であったのか。 また、建物の制限は、廃止されるとどうなるのか。	1	加茂街道を2 m程度拡幅するとともに、堤防法尻に区画道路や遊歩道を整備する計画となっております。 賀茂川小山線が廃止されれば、建築制限は解除されることとなります。

6 9 京都貴船線（廃止候補）：1 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
整備優先度1にしてほしい。	1	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。

7 6 岩倉中通（廃止候補）：3 件

皆様の主な御意見	件数	御意見に対する本市の考え方
岩倉駅への通勤・通学の歩行者や交通量が多く危険であり、安全性確保のために優先順位をあげてほしい。	2	都市機能の強化やまちづくりへの貢献の視点から評価したところ、整備優先度が低く、廃止候補としております。
若干の拡幅で、交通事情の大きな改善は期待できず、費用対効果も低いと考えられ、見直しについて賛成である。	1	現道における安全対策については、地域の課題や緊急性等を踏まえ、必要な取組を検討してまいります。